

平成 27 年度 Matsusaka-EMS 内部環境監査実施結果

○監査実施期間 平成 27 年 6 月 16 日（火）～6 月 17 日（水）

○監査対象部署 **9 部局 24 部署**
総務課、財務課、職員課、契約監理課、環境・エネルギー政策推進課、
清掃施設課、福祉ささえあい課、障がいあゆみ課、こども未来課、
保護課、都市計画課、営繕課、建築開発課、教育総務課、学校支援課、
いきがい学習課、嬉野地域振興課、嬉野地域住民課、嬉野地域整備課、
北部上下水道事務所、情報企画課ケーブルシステム経営係、
林業・農山村振興課、飯高教育事務所、西部水道事務所

○内部環境監査員 **7 チーム 21 名**

○監査の評価結果 **優良事項：21 部署 観察事項：9 部署 要改善事項：0 部署**

「優良事項」(抜粋)

<業務に関係した取組み>

- ・低公害車の導入の推進（財務課）
- ・設計図面等の縮小化の検討（契約監理課）
- ・民間や教育機関と協働の美化活動（環境・エネルギー政策推進課）
- ・工場設備における雨水利用（清掃施設課）
- ・保育園での使用済ポスターやチラシの利用（子ども未来課）
- ・下水道接続にかかる広報活動（北部上下水道事務所）

<日常における取組み>

- ・帰宅時の OA 機器電源オフチェック（職員課、障がいあゆみ課）
- ・離席時におけるパソコンの電源オフ（福祉ささえあい課）
- ・積極的な自転車利用及び公用車の相乗り（保護課）
- ・緑のカーテンの取組み（都市計画課、営繕課、建築開発課）

「観察事項」

- ・エネルギー使用量の増加（清掃施設課、教育総務課、嬉野地域振興課、嬉野地域整備課）
- ・ごみ排出量の増加（環境・エネルギー政策推進課）
- ・決裁漏れ（情報企画課ケーブルシステム経営係、西部水道事務所）
- ・環境基本計画重点事業の目標達成状況に関する評価（林業・農山村振興課）
- ・課の独自目標の未達成（飯高教育事務所）

<その他>

観察事項には挙げられなかったものの、職場研修を年度末に実施している部署が多く、EMS の運用について年度の早い段階で各職員が理解することが望ましいことから、職場研修の実施を早い時期にするようにという指摘が多く部署でなされた。